

松 前 町 長 岡 本 靖 様  
松前町議会議長 加 藤 博 徳 様

松前町監査委員 安 永 紀 雄

松前町監査委員 伊賀上 明 治

### 令和 3 年度定例監査結果報告書

地方自治法第 199 条第 4 項の規定に基づき、令和 3 年度定例監査を実施したので、その結果について同条第 9 項の規定により次のとおり報告する。

#### 1 監査の種類

定例監査

#### 2 監査の対象

町長部局、各委員会事務局、議会事務局及び監査委員

#### 3 実施期間

令和 3 年 10 月 18 日から令和 4 年 1 月 26 日までのうち 10 日間

#### 4 監査の着眼点

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が法令に基づいて、適正に、最少の経費で最大の効果が得られるよう効率的かつ合理的に執行されているかに着目し実施した。

#### 5 監査の実施内容

監査の実施にあたっては、松前町監査基準に準拠し、あらかじめ提出を求めた監査資料に基づき、課長等関係職員から事務の執行状況について説明を受けるとともに、関係書類等を調査することにより監査を実施した。

#### 6 監査の結果

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理は、適正に処理されているものと認められた。

指摘要望事項は次のとおりである。なお、事務処理上の軽易な事項については、その都度口頭で善処及び検討の指示を行った。

## (共通する事項)

- 第5次松前町総合計画の施策及び公約の実現のため、地方公共団体として自主性及び自立性を十分に発揮し、町民と共に知恵と力を出し合い、「生きる喜び あふれる まち まさき」を将来像に掲げたまちづくりに取り組んでいただきたい。
- 新型コロナウイルス感染症の収束はいまだ不透明であり、今後も国・県の動向を注視しながら、的確な予算措置による効果的な行政サービスの提供に努めていただきたい。支援事業に取り組む際は、周知不足による不利益が生じないように、必要な情報が対象者へ提供されるよう十分留意していただきたい。また、感染予防対策を講じたうえで実施可能な行事・事業については工夫して対応していただきたい。
- 地方公共団体における内部統制制度は、事故や不適正な事務処理などを未然に防ぎ、健全な行政運営をすることにより、行政への住民の信頼を高めるものである。本町はこの制度を導入していないが、事務事業評価を活用しての業務改善や組織の再編を行うなど、行財政改革に努められており、一定の内部統制はなされている。今後も、多様化する町民ニーズや社会情勢の変化を的確にとらえ、効率的かつ効果的な行財政運営を図るツールとして事務事業評価制度を深化させていただきたい。また、業務の適正な執行を目指す内部統制制度の導入を検討していただきたい。
- 提出された監査資料の中に、前年度のデータをコピーしたまま修正忘れとなっている箇所や記載誤りが見られた。正確な監査資料を作成し、提出していただきたい。

## (対象機関別事項)

- ◎ 監査対象機関 **総務課**  
指摘要望事項 まちづくり女性会議について、メンバーが偏ることなく、様々な団体等からおしゃれなまちづくりの参考となるようなアイデア、意見を募るよう検討していただきたい。  
ふるさと納税について、新しい返礼品の増加やポータルサイトの利用により当初の見込みを上回る実績で進捗しており担当者の努力が見られる。引き続き、新しい返礼品の掘り起こしと、積極的な情報発信に努められたい。
- ◎ 監査対象機関 **財政課**  
指摘要望事項 電算システムの一元管理について、システムの新規導入等に当たっては導入担当課と財政課で協議の場を設けるよう改善が図られている。最終的には庁内の電算システムを財政課に集約し、財政課が統括して見ることができるセクションとなるよう要望する。一朝一夕にできるものではないが、長期ビジョンを策定して、できる一歩から取り組んでいただきたい。

- ◎ 監査対象機関 **税務課**  
 指摘要望事項 税務課はいかに徴収率を上げるかということが主な仕事であるが、徴収の努力をされており徴収率は高い。引き続き、町民の税負担の公平性の確保に努められたい。
  
- ◎ 監査対象機関 **危機管理課**  
 指摘要望事項 平時なら冷静に判断できても、災害が起こった場合に上がってくる情報を整理できなかつたり、情報が錯綜して指示が出せなかつたりということもある。実際に被災した自治体への職員派遣も行っており、現場対応の経験や知識を整理しておくことも大切である。  
 松前町において想定される重信川の水災害など、町独自の危機に対応するための避難マニュアル、対策マニュアルを早急に完成していただきたい。
  
- ◎ 監査対象機関 **福祉課及び所管保育所**  
 指摘要望事項 福祉課は住民の生活の手助け等、社会的弱者に一番近いところで仕事をしている。今後も常に対象者を把握し、町民全体の中で社会保障制度の利用漏れがないよう心がけていただきたい。  
 保育所の調理員が不足している。確保に向けた努力をされたい。
  
- ◎ 監査対象機関 **町民課**  
 指摘要望事項 マイナンバーカードの交付率は令和3年10月31日現在41.53%で、令和2年10月31日の22.53%から向上している。国のマイナポイント事業がマイナンバーカードの取得に一定の効果があったと考えられるが、コンビニ交付サービスの提供や写真入り身分証明書として活用、保険証との一体化など、取得だけにとどまらず利用へと繋げられるよう、町民へ安全性・利便性のPRを行い、普及率の向上に一層努められたい。
  
- ◎ 監査対象機関 **保険課**  
 指摘要望事項 特に指摘事項はなく、引き続き適正な事務処理に努められたい。
  
- ◎ 監査対象機関 **子育て・健康課**  
 指摘要望事項 ワンストップサービスの実施により、子育てに関する制度の周知と必要な手続きが図られている。今後も補助制度が満遍なく、平等に受けられる取組を継続していただきたい。
  
- ◎ 監査対象機関 **まちづくり課**  
 指摘要望事項 まちづくり課は特にインフラ整備の根幹をなしている。今後も計画

的な整備や予防保全による長寿命化など、費用の縮小と安全の確保に努められたい。

- ◎ 監査対象機関 **産業課・農業委員会事務局**  
指摘要望事項 新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けた町内中小事業者等への経済支援等に積極的に取り組まれている。今後も、国や県の施策と連携を図り、経済活動を促進する効果的な支援に努められたい。
  
- ◎ 監査対象機関 **会計課**  
特に指摘事項はなく、引き続き適正な公金管理に努められたい。
  
- ◎ 監査対象機関 **上下水道課**  
指摘要望事項 水道事業会計について、貯蔵品（メーター器、止水栓等）の定期的な在庫管理の徹底を図られたい。
  
- ◎ 監査対象機関 **学校教育課及び所管小・中学校・幼稚園**  
指摘要望事項 学校施設の維持管理、G I G Aスクール構想など、小中学校が実施している教育環境整備について、担当課として整備後の有効性や学習効果を確認するなど形骸化しないようにフォローしていただきたい。  
幼稚園2園の定員割れが続いている。現状のままでは園児が増える要素が見当たらない。統合等効率的な運営について、早急に検討していただきたい。
  
- ◎ 監査対象機関 **社会教育課**  
指摘要望事項 社会教育課は町民と接することが多く、松前町の「文化」を醸成する部署である。活動する各種団体の活性化を図るためにも、団体活動を把握・分析して団体の特性に応じた活動支援をしていただきたい。住みよいまちづくりの一翼を担うソフト部分であり、即効性は低くとも継続して施策、事業の推進に尽力願いたい。
  
- ◎ 監査対象機関 **議会事務局・監査委員**  
指摘要望事項 特に指摘事項はなく、引き続き適正な議会運営・監査に努められたい。

## 7 総評

新型コロナウイルス感染拡大の収束の見通しが立たない中、感染症防止対策や給付金支給、休業や時短営業への補償、ワクチン接種など町民の安全安心のため迅速かつ的確に尽力いただいている職員の皆さんに感謝申し上げます。しかしながら、いくつかの課では時間外勤務が600時間を超えた職員がいる。特定の係や人に業務が集中することがな

いよう、場合によっては担当部署を超えた応援体制の構築や状況に応じた会計年度任用職員の配置、職員の異動などにより業務量の平準化を図っていただきたい。また、職員の健康管理には十分留意していただきたい。

今後も厳しい財政状況が続くと予想されるが、町の財政状況を職員一人ひとりが認識し、最少の経費で最大の効果を挙げるという行財政運営を基本として、日々の職務を適切に実施されることを望むとともに、安定した住民サービスの提供がなされるよう内部統制の強化、法令遵守の体制を保持し、適正な事務執行に努められることを期待するものである。